



会津の復興枠予算確保

博士峠トンネル工事着工

平成29年7月31日に、昭和村の小野川において国道401号博士峠工区起工式が行われました。地元の長年の悲願が実り、会津美里町と昭和村を繋ぐ博士山のトンネル工事が正式にスタートいたしました。



国道401号博士峠工区起工式で挨拶いたしました

浜通り・中通りの復興が重要視される中で、自民党東日本大震災復興加速化本部において地元会津選出の国会議員として、会津地方の復興もまだまだ道半ばであることを訴え、**博士峠工区も国の復興道路として認定**されるにいたりました。責任政党として、被災地の復旧・復興に全力で取り組んでおりますが、今後も地元の現状や声と与党の中で堂々と主張して参ります。

地元雇用創出に貢献

津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金で企業誘致

東日本大震災で特に大きな被害を受けた津波浸水地域や、原子力災害により甚大な被害を受けた地域を中心に県内の産業復興を加速させ、雇用の創出を通じて地域経済の活性化を図る制度です。**会津地域も対象となるよう自民党の部会で訴え、会津の企業も対象となりました。**

この補助金を利用し、河東や門田の工業団地へ大企業を誘致することができ、地元の雇用創出に貢献でき嬉しく思います。

法改正により只見線復旧、地元負担軽減へ！！

鉄道軌道整備法改正案・自民党国土交通部会で了承

平成29年8月1日、自民党の国土交通部会で、JR只見線など災害で運休しているローカル線の復旧補助制度を拡充する鉄道軌道整備法改正案が了承されました。秋の臨時国会に議員立法として提出の見込みで、法案が成立すれば復旧費用の地元負担が軽減されることになります。



平成29年9月3日、佐藤会長とのトークディスカッションの様子（会津若松市）

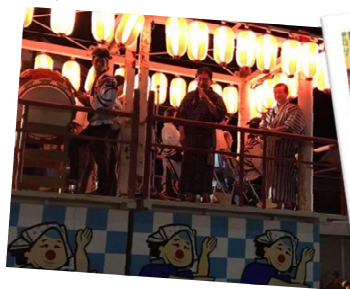
この鉄道軌道整備法改正案は、自民党の「赤字ローカル線の災害復旧等を支援する議員連盟」で作成され、会長の佐藤信秋参議院議員とともに事務局長を務める菅家一郎代議士が先頭に立ち議論してきました。これまでは黒字会社は国の支援の対象外でしたが、改正案では、黒字会社の赤字路線も対象となります。

コーヒーブレイク



会津若松市七日町通りに七日町パティオがオープンいたしました。歴史ある建物を活かし整備されました。素敵なか庭があり自由に出入りできます。写真は「クラガーデンコーヒー」に立ち寄り絶品のコーヒーを頂いている様子です。

(9/4)



会津美里町の伝統ある本郷のせと市です。会津本郷焼きは大変有名で、伝統工芸品にも指定されております。

(8/6)

今年の夏も各地域の様々な夏祭りに参加させていただきました。写真は喜多方市夏祭り(8/14)と会津坂下町夏祭り(8/6)の様子です。永年続く地域のお祭りは大勢の人が触れ合える場であり、地域力の向上にも繋がります。皆さん、ありがとうございました。

国会見学へお越しください

ご友人、知人お誘い合わせて国会見学はいかがですか？代議士が国会議事堂の中をご案内させていただきます。

